

デザイン思考研修

～ユーザー視点で新しいアイデアを生み出す～

習得をねらいとする主な能力要素
（※能力評価項目と連動）

実践力

企画力

県民の視点

定員
40名

日程 令和6年9月3日（火）

時間 9:00～17:00

会場 大波止ビル7階会議室
詳細は通知時にお知らせいたします。

研修カリキュラム

※カリキュラムは一部変更になる場合もございますので、御了承ください。

1. レクチャー①:デザイン思考とは
2. ウォーミングアップ①
3. レクチャー②:デザイン思考のプロセス
4. 疑似ユーザーヒアリング＋グルーピング
課題拡散
5. 疑似ユーザーヒアリング＋グルーピング
課題収束／最重要課題発見
6. サービスマッピング
7. ウォーミングアップ②
8. HMW～アイデア拡散
9. アイデア収束～プレゼンまとめ
10. プレゼンテーション

研修のねらい

- ✓ デザイン思考の基本的な考え方や本質を理解します。
- ✓ デザイン思考を実際に使ったワークを重ねることでそのプロセスを理解します。
- ✓ 総合発表を通じて、デザイン思考の体得と実践力を身に付けます。

お薦めしたい職員

- ▶ デザイン思考とは何か、またデザイン思考では具体的にどのようなことを行うのか学びたい方
- ▶ 県民目線に立った問題発見の考え方やその方法とはどのようなものか知りたい方

担当講師

平井 康之
（ひらい やすゆき）



講師プロフィール

デザイン思考の発信源である世界的に有名なコンサルタント会社IDEO（アイデオ）で勤務後、現在は大学にてインクルーシブデザインやデザイン思考の教育・研究に従事、様々な企業のコンサルタントや共同プロジェクトを実践している。2014年からはフィンランドのアールト大学と行政デザインを考える共同研究を行っており、その成果は、福岡市や福津市とのコラボレーションによるサービスマップとして具体化されてきている。2020年「デジタル触地図（国立民族学博物館触知案内板）」にてグッドデザイン賞受賞。そのほかにもドイツRed Dot賞、グッドデザイン賞、キッズデザイン賞など受賞多数。

講師からのメッセージ

デザイン思考とは、デザイナーが実践してきたデザインの進め方や考え方などの手法を用い、共創に必要なユーザー視点を培うことでイノベーションを生み出す手法です。
「デザイン思考」の基礎として全ての職階の受講者に御理解いただけるよう、デザイン思考の基礎的な知識の習得とマインドセットの醸成を図ります。

受講者の感想

- デザインと一言で言っても、形だったり、話し方聞き方だったり、多様性があり、仕事や私生活いろいろな場面で活用できるものだ学びました。多様な職種の方とも話ができてとても有意義な時間を過ごすことができました。とても、楽しかったです。